

的確な避難行動を支援するための取組

堤防決壊時の市町村別浸水特性

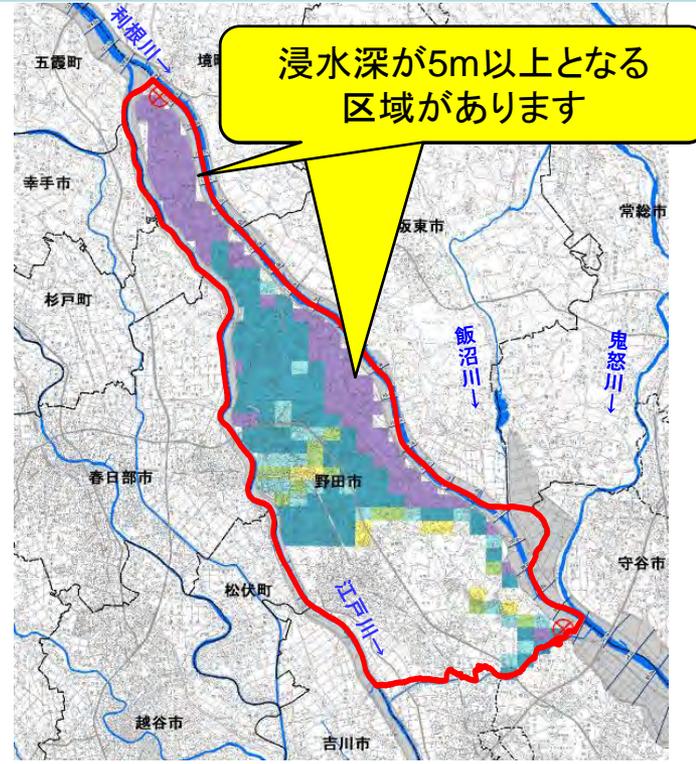
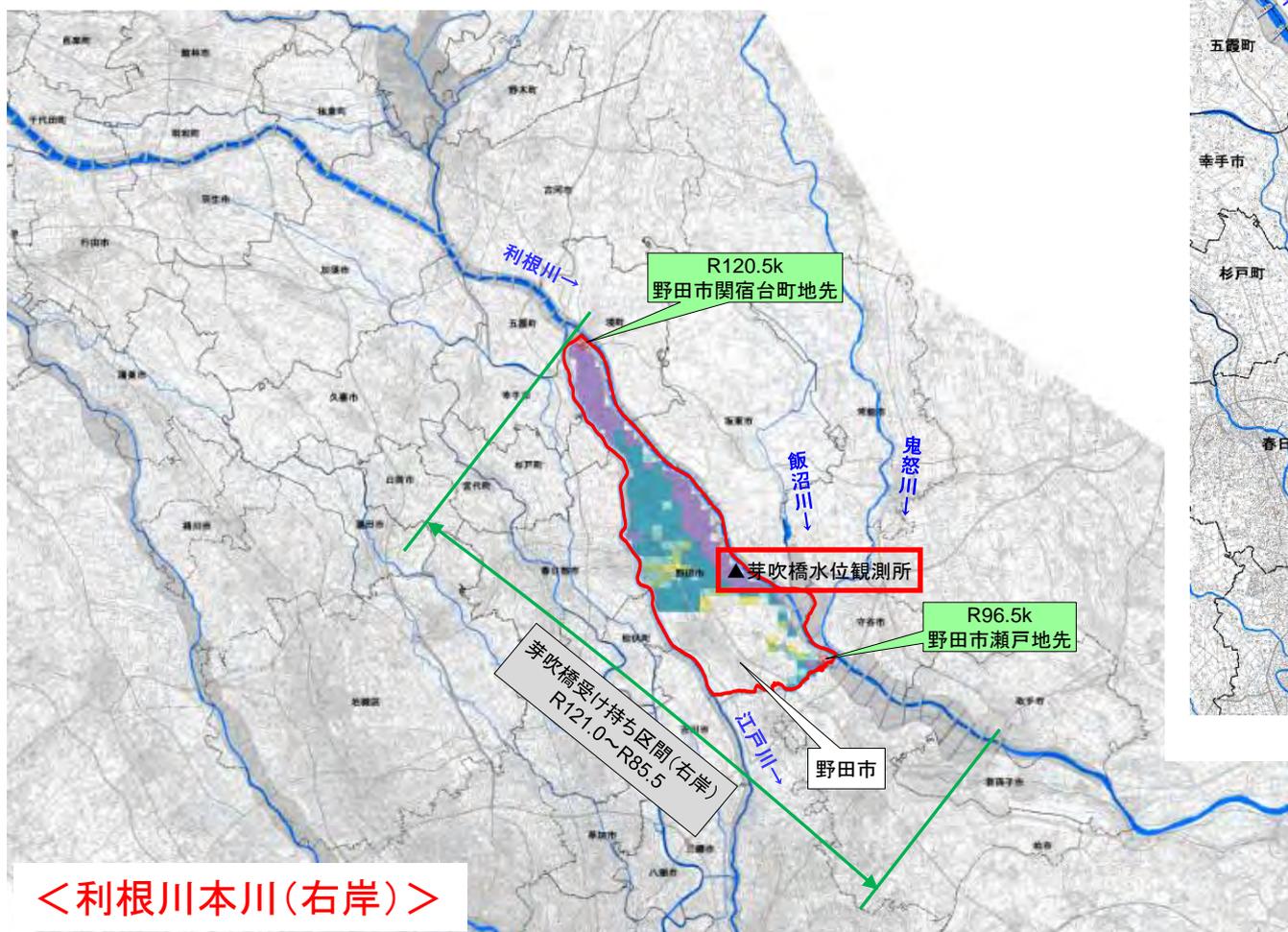
野田市

国土交通省 関東地方整備局

利根川上流河川事務所

平成28年3月

利根川(右岸)で決壊した場合に野田市に氾濫水が到達する可能性がある範囲 (浸水深の最大包絡図)



凡例

最大浸水深

0.5m未満の区域
0.5m~1.0m未満の区域
1.0m~2.0m未満の区域
2.0m~5.0m未満の区域
5.0m以上

⊗ 最上流・最下流の
想定決壊地点

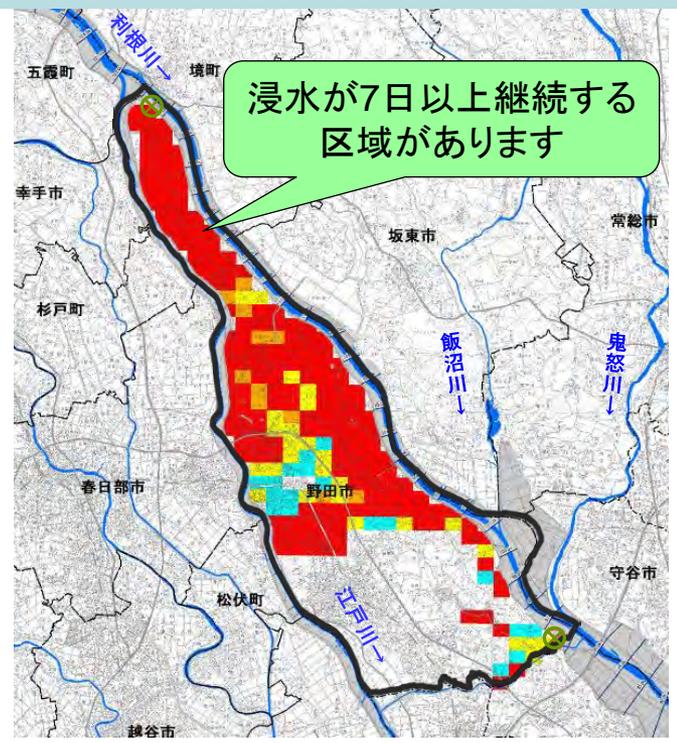
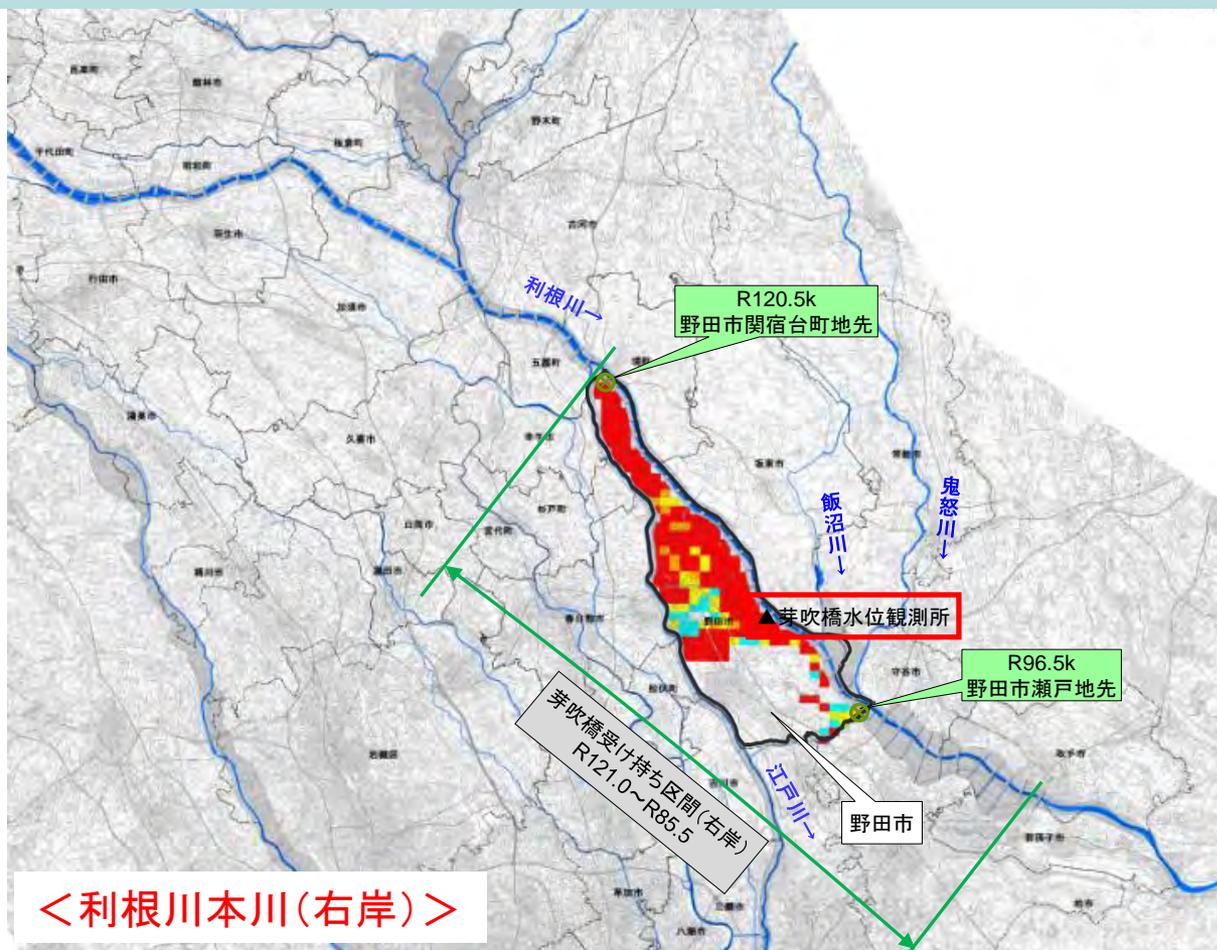


<利根川本川(右岸)>

- ◎決壊した場合に野田市まで氾濫水が到達する可能性がある範囲
 - ・堤防の区間: 右岸120.5k~96.5k
- ◎野田市が注視すべき水位観測所
 - ・「芽吹橋」観測所

※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。

利根川(右岸)で決壊した場合に野田市に氾濫水が到達する可能性がある範囲 (浸水継続時間の最大包絡図)



凡例

浸水継続時間(堤防決壊後)

Red	7日以上
Orange	3~7日未満
Yellow	1~3日未満
Light Blue	1日未満

⊗ 最上流・最下流の想定決壊地点

<利根川本川(右岸)>

◎決壊した場合に野田市まで氾濫水が到達する可能性がある範囲

- ・堤防の区間: 右岸120.5k~96.5k

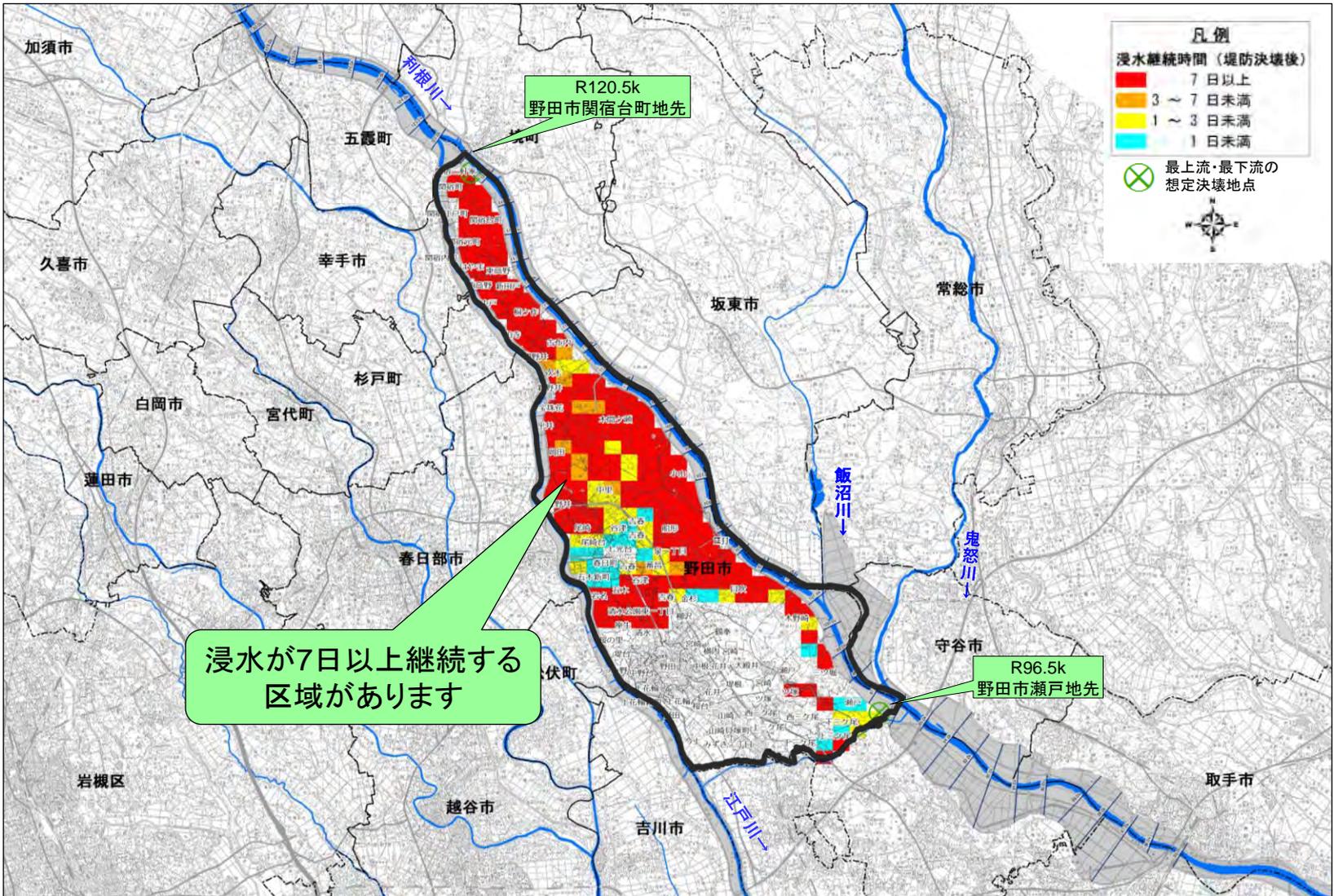
◎野田市が注視すべき水位観測所

- ・「芽吹橋」観測所

※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。

※注: 浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫水の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。
浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

利根川(右岸)で決壊した場合に野田市で浸水継続時間が7日以上となる可能性が高い地区
 (浸水継続時間の最大包絡図)



※注:概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
 ※注:浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫水の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。
 浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

浸水特性のポイント(利根川右岸で決壊した場合)

的確な避難行動を支援するため、計画規模の洪水により利根川右岸が決壊した場合の野田市域における浸水特性(浸水域、浸水深、浸水継続時間、氾濫水の到達時間予測)は次のとおりです。

浸水域

- ・野田市に氾濫水が到達する可能性がある範囲は、野田市関宿台町地先(120.5k)～野田市瀬戸地先(96.5k)で決壊した場合です。
- ・この範囲を受け持つ観測所は、芽吹橋水位観測所ですので、出水時にはこれらの観測所の水位を注視してください。
- ・野田市関宿台町地先(118.5k)で決壊した場合が、浸水範囲が最大となります。

浸水深

- ・浸水深の最大包絡図(P. 1、2)より、野田市北部(旧関宿町)や野田市中部の利根川左岸堤防沿いでは、浸水深が5m以上となる区域があります。
- ・浸水範囲が最大となる野田市関宿台町地先(118.5k)で決壊した場合も同様に、野田市北部(旧関宿町)や野田市中部の利根川左岸堤防沿いでは、浸水深が5m以上となる区域があると想定されます。

浸水継続時間

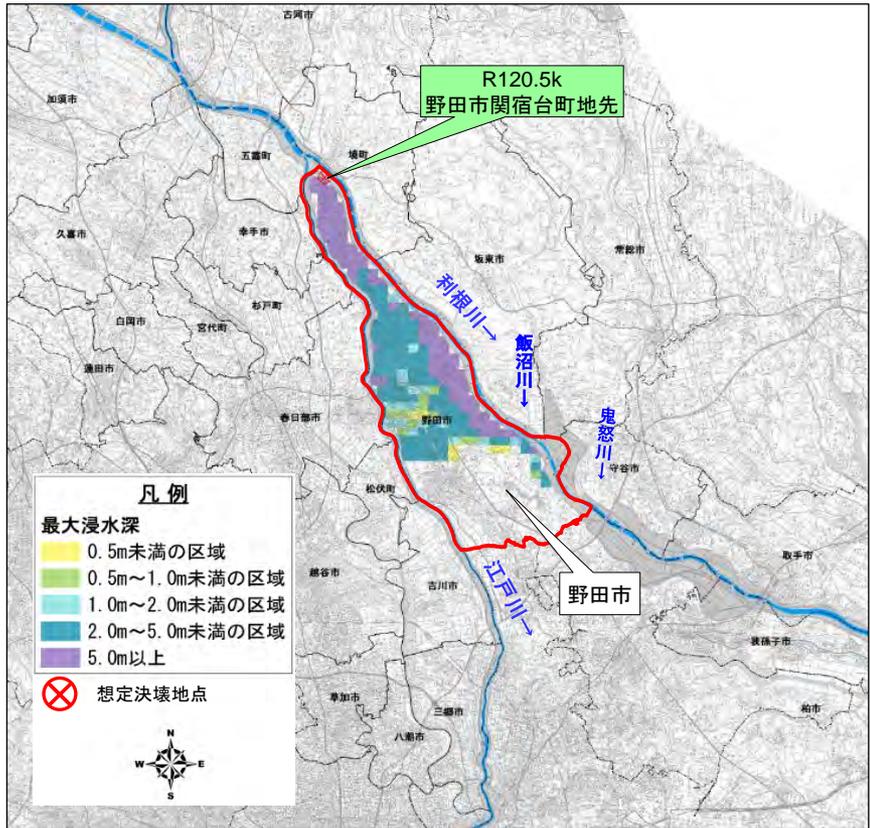
- ・浸水継続時間の最大包絡図(P. 3、4)より、浸水範囲の大部分で、浸水継続時間が7日以上になる区域があります。
- ・浸水範囲が最大となる野田市関宿台町地先(118.5k)で決壊した場合も同様に、浸水範囲の大部分で、浸水継続時間が7日以上となる区域があると想定されます。

氾濫水の到達時間

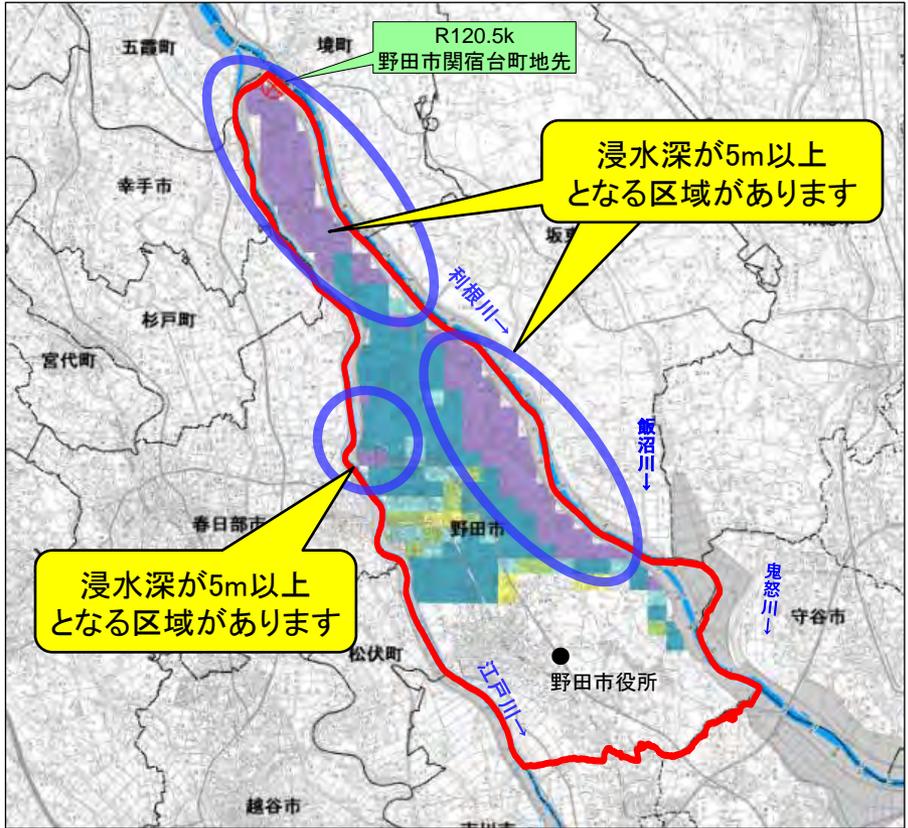
- ・決壊場所と市域の位置関係により到達時間が異なりますが、野田市における最上流地点(利根川左岸120.5K)で決壊した場合でも、概ね12時間以内で市の中心部まで氾濫水が到達する可能性があります。

利根川右岸120.5k地点(野田市)で決壊した場合の最大浸水深図 (野田市に氾濫水が到達する最上流決壊地点)

<広域図>



<拡大図>

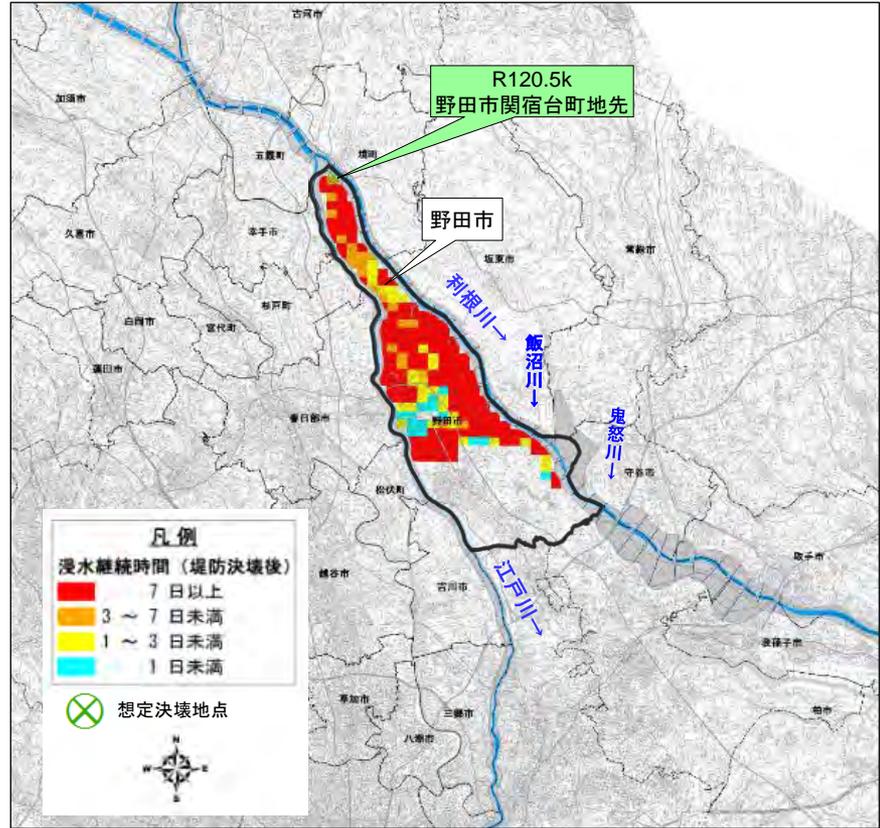


利根川右岸120.5k地点は、決壊すると野田市に氾濫水が到達する堤防区間(利根川右岸)の最上流決壊地点です。この地点で決壊すると、野田市の約2/3の範囲が浸水する可能性があります。浸水深が2.0m～5.0m未満の区域では建物の1階が水没、5.0m以上の地点では2階まで浸水する恐れがあるため、早期の立ち退き避難もしくは上階への避難が必要となります。特に市の北部は利根川と江戸川に囲まれているため、早目の対応が必要です。

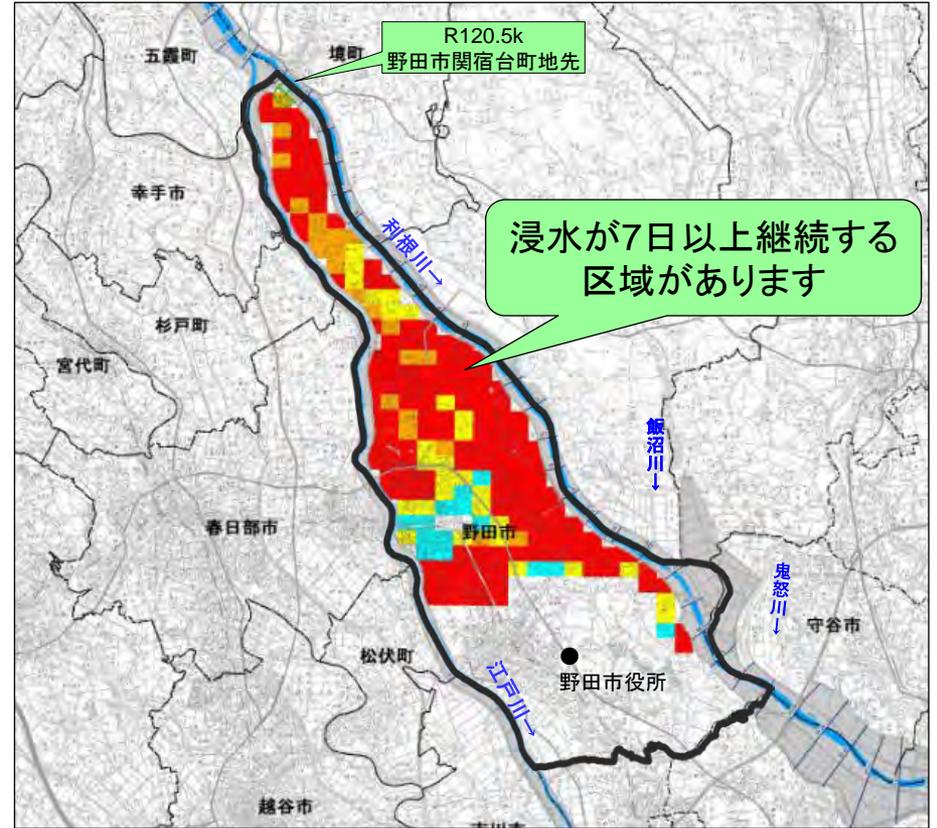
※注:本資料での計画規模相当の洪水とは、概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水のことです。
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより早く・広くなる可能性があります。

利根川右岸120.5k地点(野田市)で決壊した場合の浸水継続時間図 (野田市に氾濫水が到達する最上流決壊地点)

<広域図>



<拡大図>

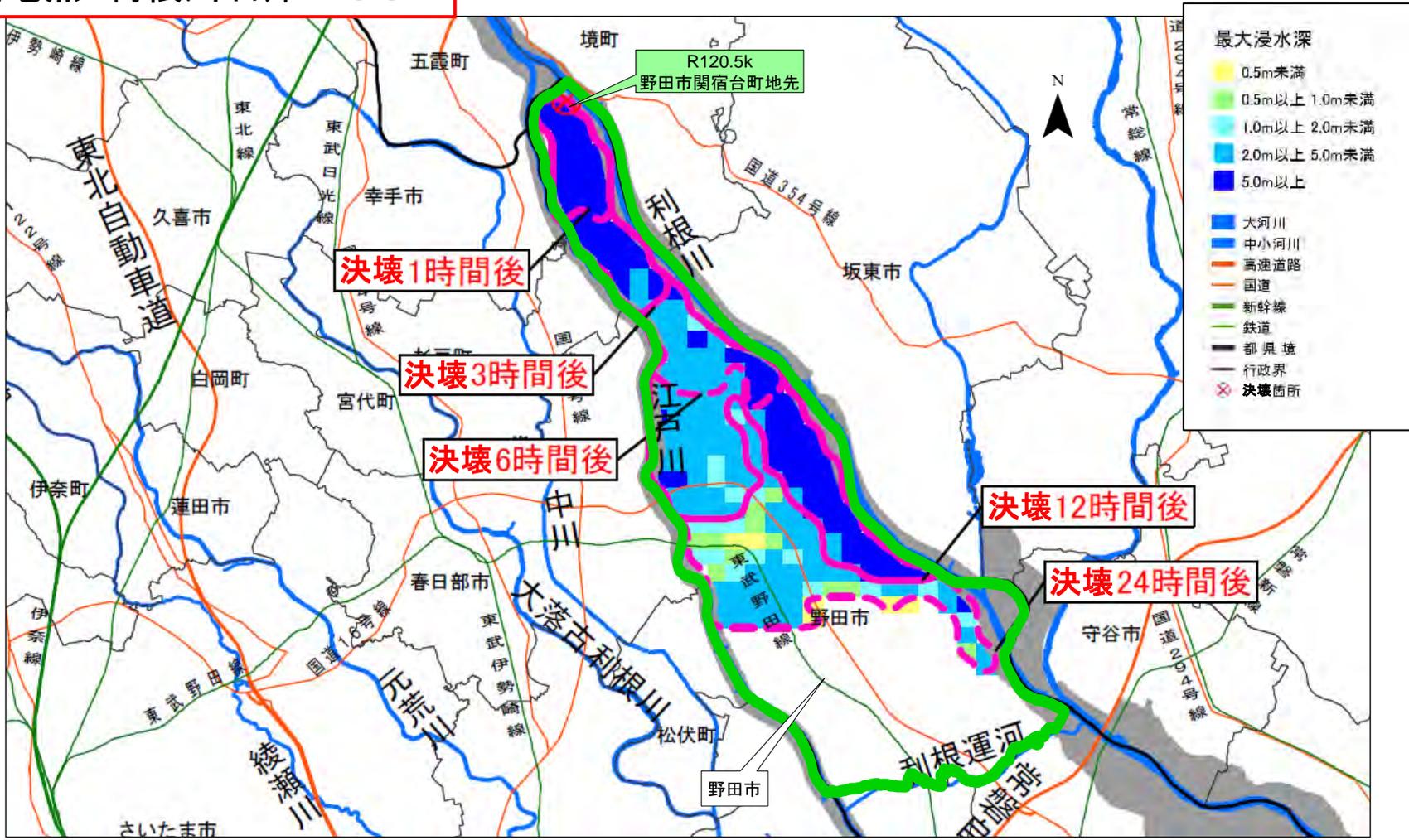


利根川右岸120.5k地点で決壊した場合、野田市の広い範囲で、浸水継続時間が長期間(7日以上)になると想定されます。これらの区域を含め、浸水が3日以上継続する区域では、孤立化するおそれがあることから、早期の立ち退き避難が必要となります。特に市の北部は利根川と江戸川に囲まれているため、早目の対応が必要です。

※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
 H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。
 ※注: 浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫水の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。
 浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

利根川右岸120.5K地点(野田市)で決壊した場合の氾濫水到達時間図 (野田市に氾濫水が到達する最上流決壊地点)

決壊地点: 利根川右岸120.5K

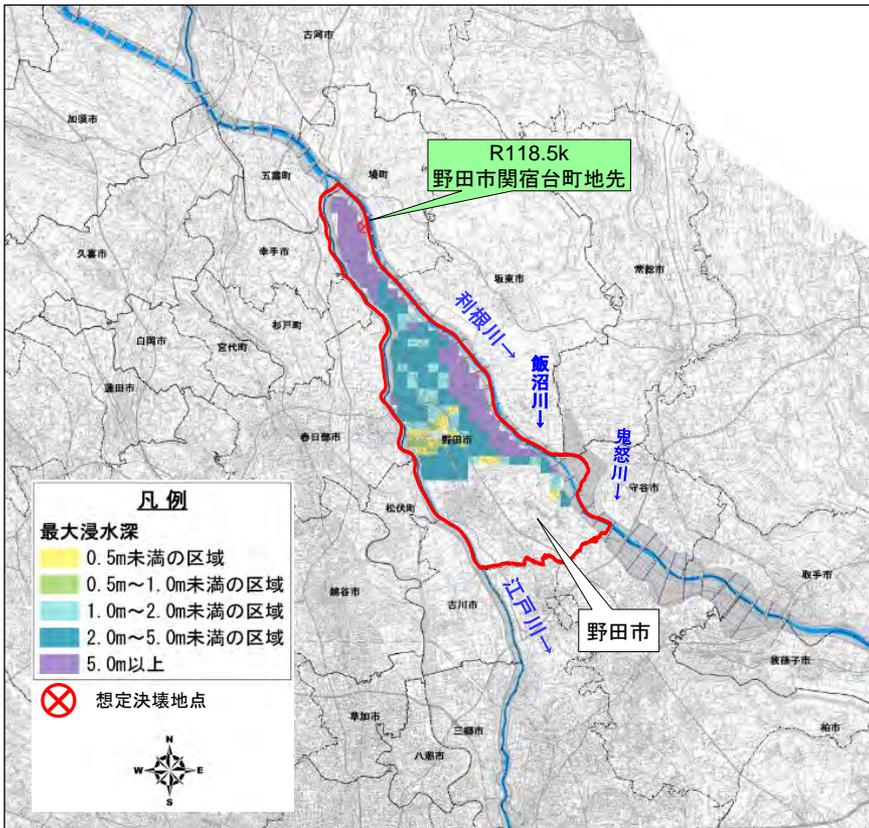


利根川左岸120.5k地点で決壊した場合、付近には直後に、野田市の中心部へは、6~12時間程度で氾濫水が到達する可能性があります。

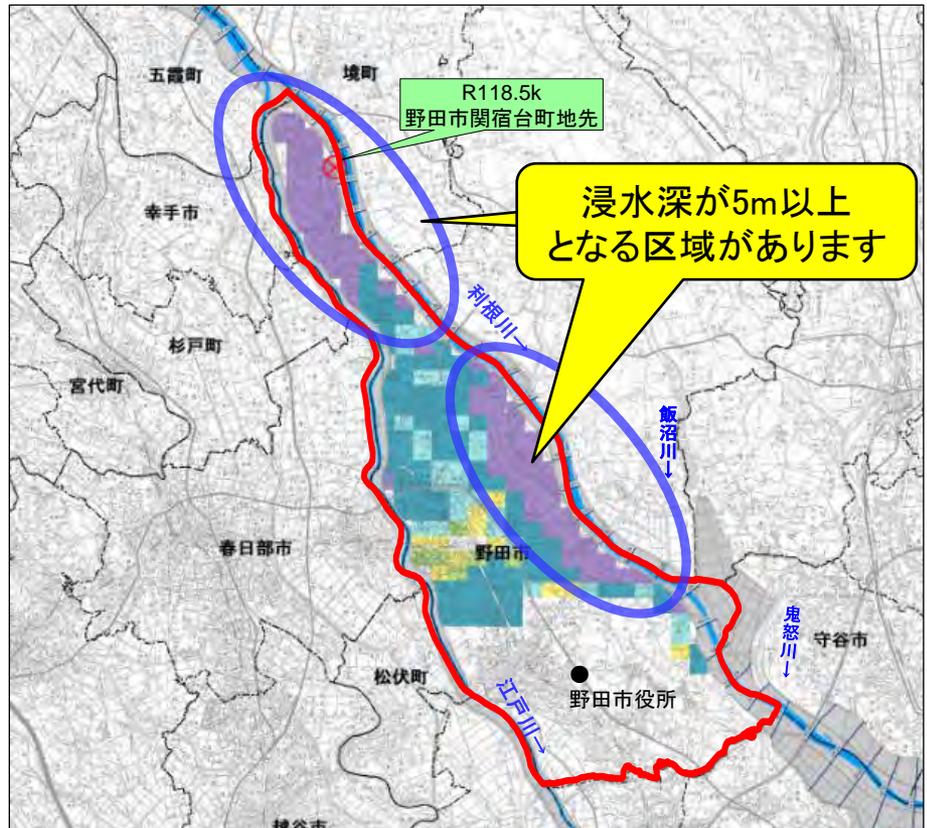
※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

利根川右岸118.5K地点(野田市)で決壊した場合の最大浸水深図 (野田市に氾濫水が到達する最大浸水範囲となる決壊地点)

<広域図>



<拡大図>

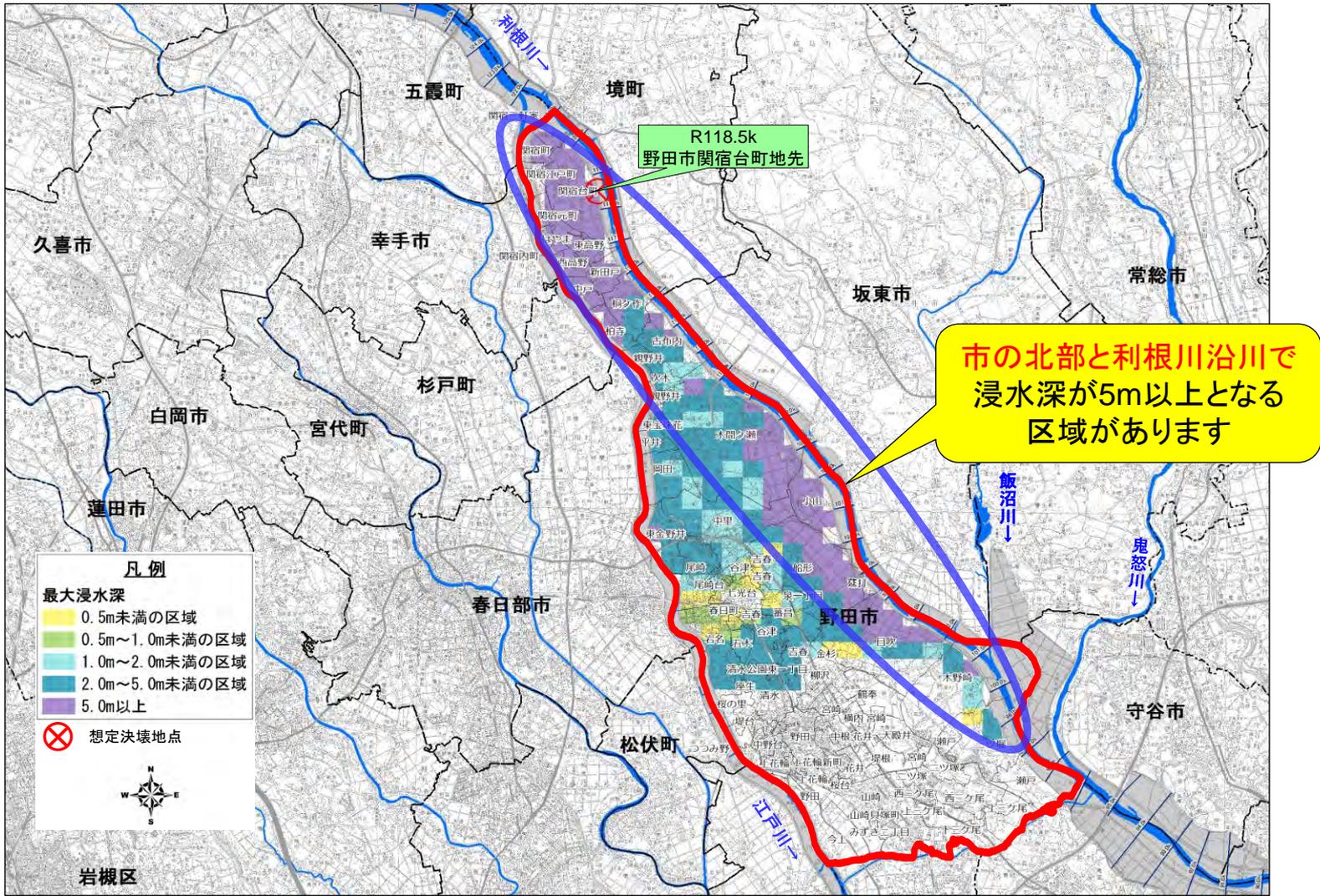


利根川右岸118.5k地点は、決壊すると野田市に氾濫水が到達する堤防区間(利根川右岸)のうち、野田市で最大浸水範囲となる地点です。この地点で決壊すると、野田市の約2/3の範囲が浸水する可能性があります。浸水深が2.0m~5.0m未満の区域では建物の1階が水没、5.0m以上の地点では2階まで浸水する恐れがあるため、早期の立ち退き避難もしくは上階への避難が必要となります。特に市の北部は利根川と江戸川に囲まれているため、早目の対応が必要です。

※注: 本資料での計画規模相当の洪水とは、概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水のことです。H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより早く・広くなる可能性があります。

※当該市町において最大浸水範囲となる決壊地点の選定は、以下の優先順位で行っています。
1) 浸水面積が最大となる地点
2) 浸水面積が同じ場合は、浸水深が深くなる箇所が多くなる地点

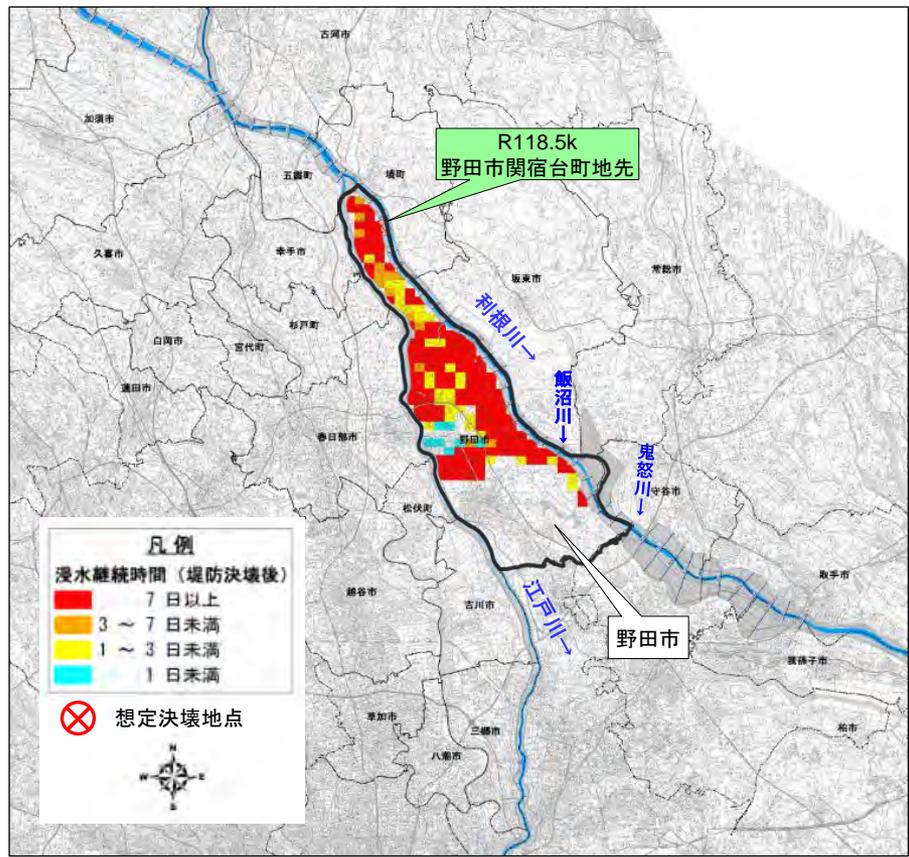
利根川右岸118.5K地点(野田市)で決壊した場合に野田市で浸水深が5m以上となる可能性が高い地区 (最大浸水深図:拡大図)



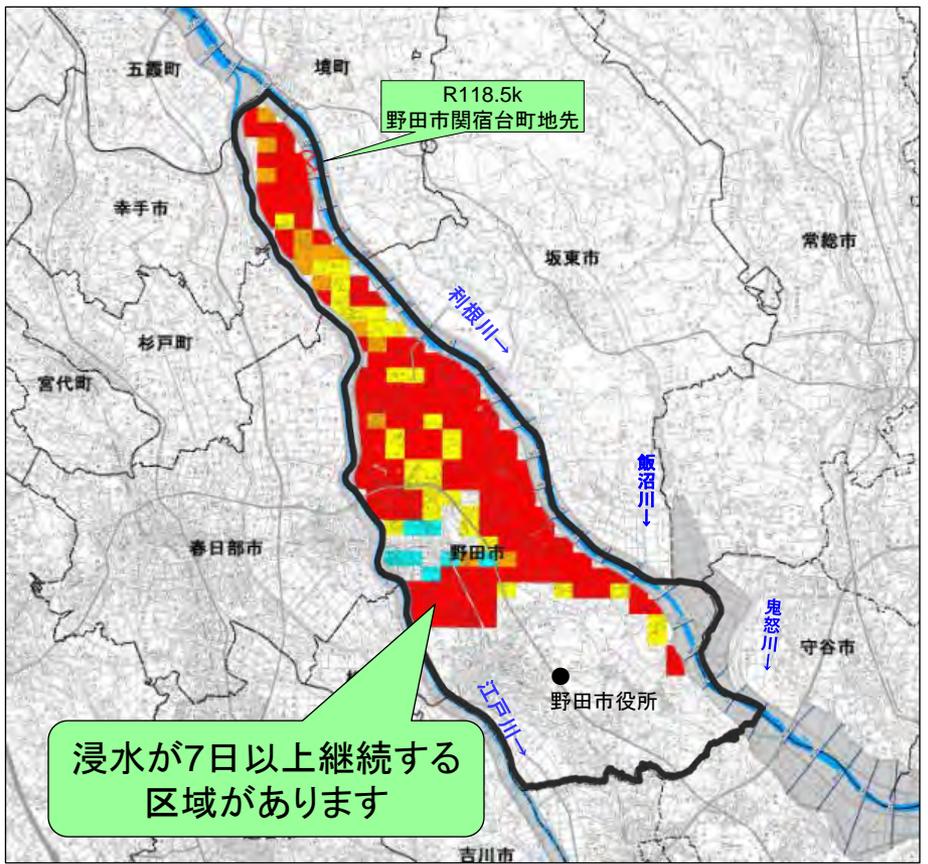
※注:概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
 H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

利根川右岸118.5k地点(野田市)で決壊した場合の浸水継続時間図 (野田市に氾濫水が到達する最大浸水範囲となる決壊地点)

<広域図>



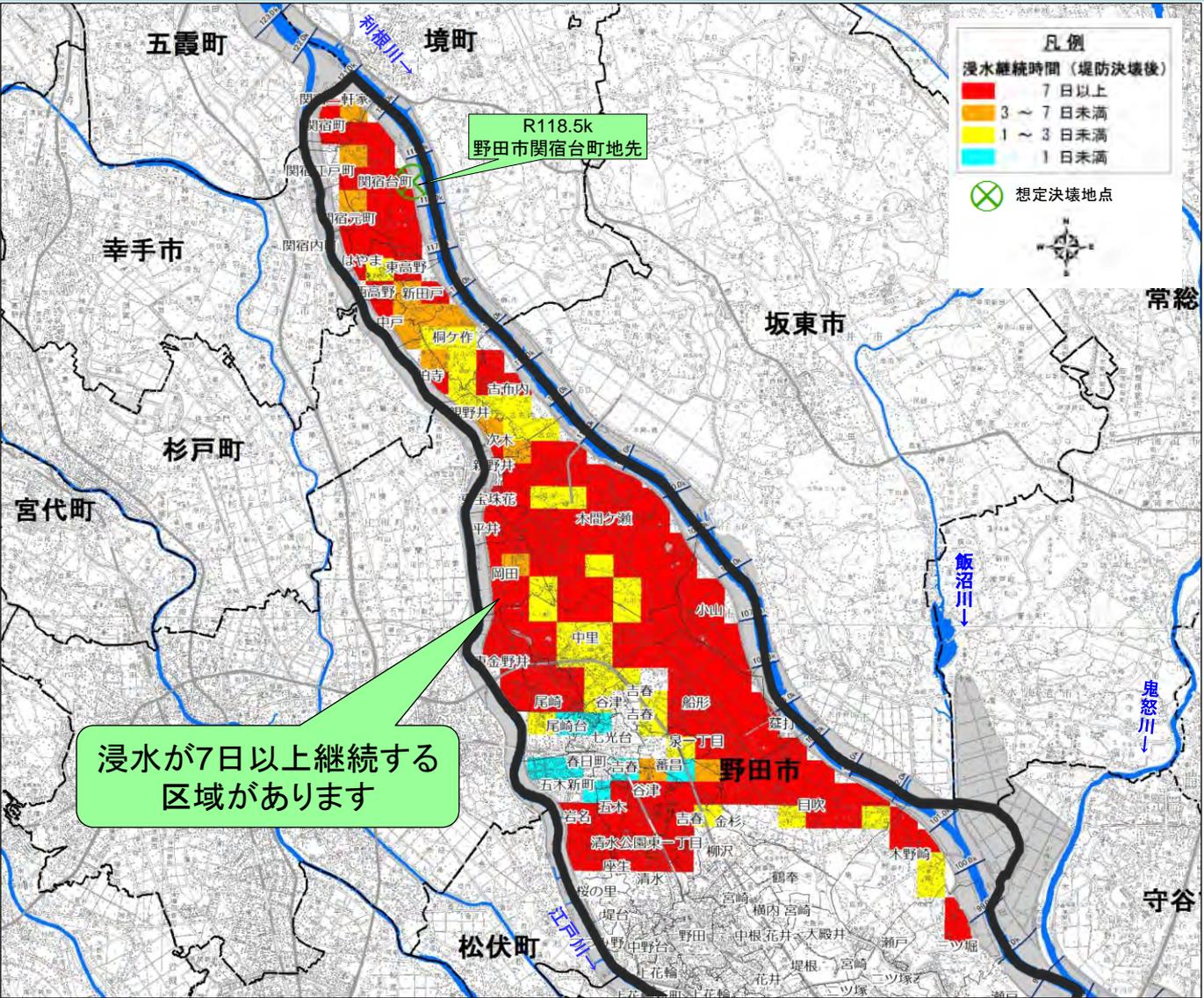
<拡大図>



利根川右岸118.5k地点で決壊した場合、野田市の広い範囲で、浸水継続時間が長期間(7日以上)になると想定されます。これらの区域を含め、浸水が3日以上継続する区域では、孤立化するおそれがあることから、早期の立ち退き避難が必要となります。特に市の北部は利根川と江戸川に囲まれているため、早目の対応が必要です。

※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
 H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。
 ※注: 浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫水の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。
 浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

利根川右岸118.5K地点(野田市)で決壊した場合に野田市で浸水継続時間が7日以上となる可能性が高い地区 (浸水継続時間図:拡大図)

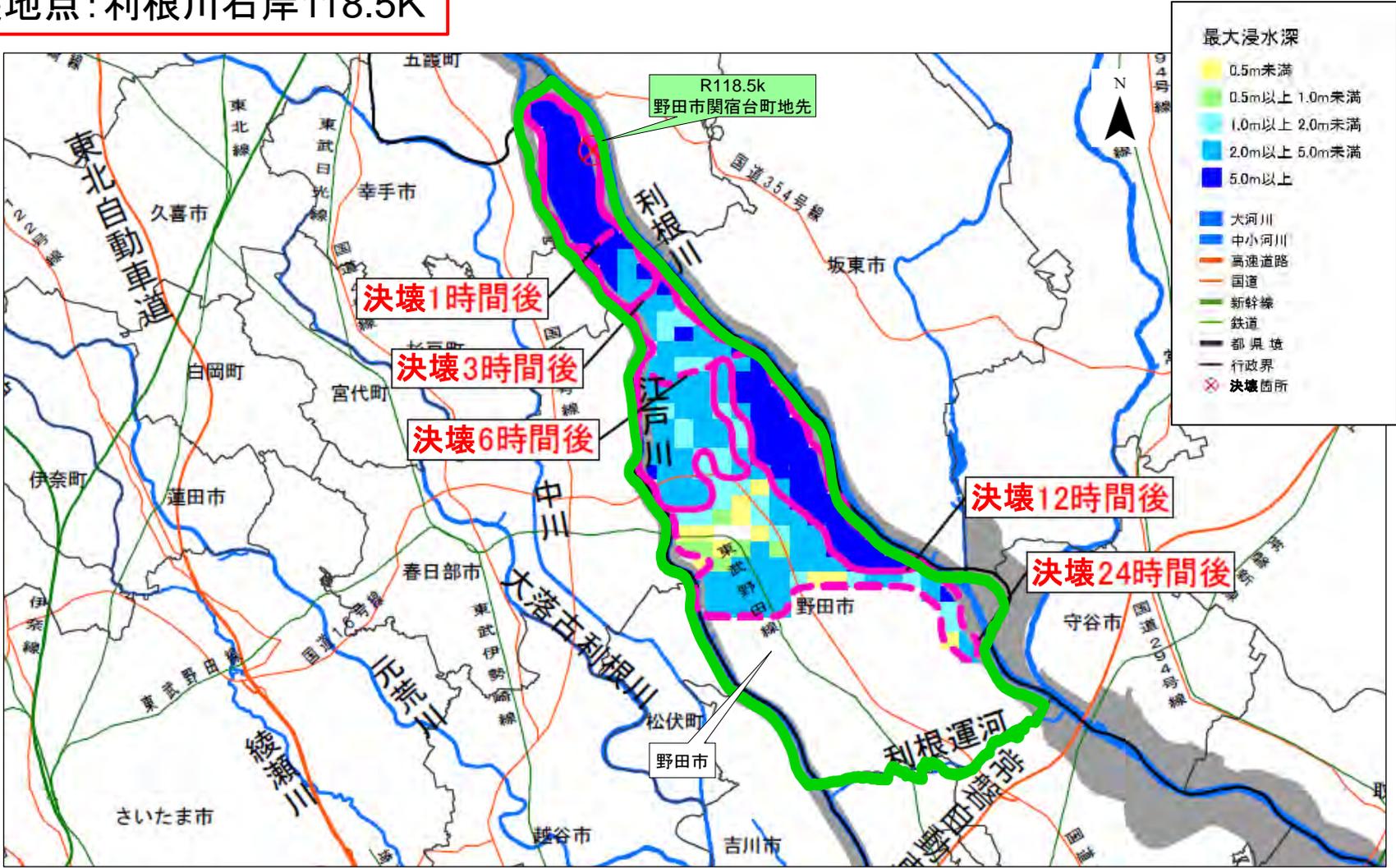


※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
 H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

※注: 浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫水の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。
 浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

利根川右岸118.5K地点(野田市)で決壊した場合の氾濫水到達時間図 (野田市に氾濫水が到達する最大浸水範囲となる決壊地点)

決壊地点: 利根川右岸118.5K

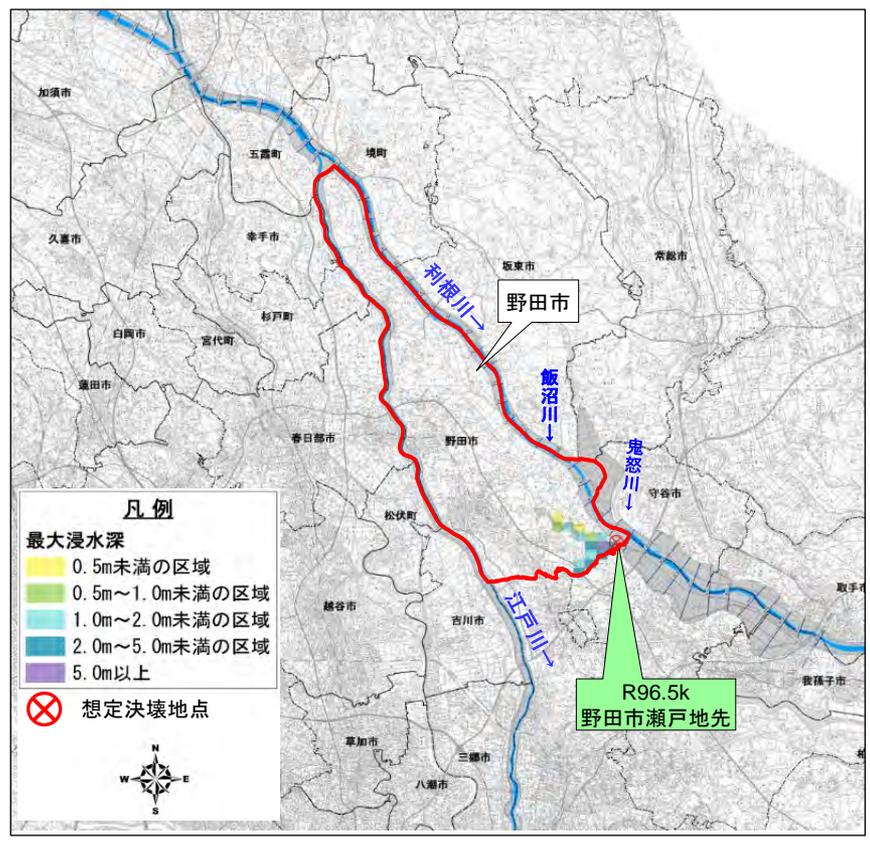


利根川右岸118.5k地点で決壊した場合、付近には直後に、野田市の中心部へは、6~12時間程度で氾濫水が到達する可能性があります。

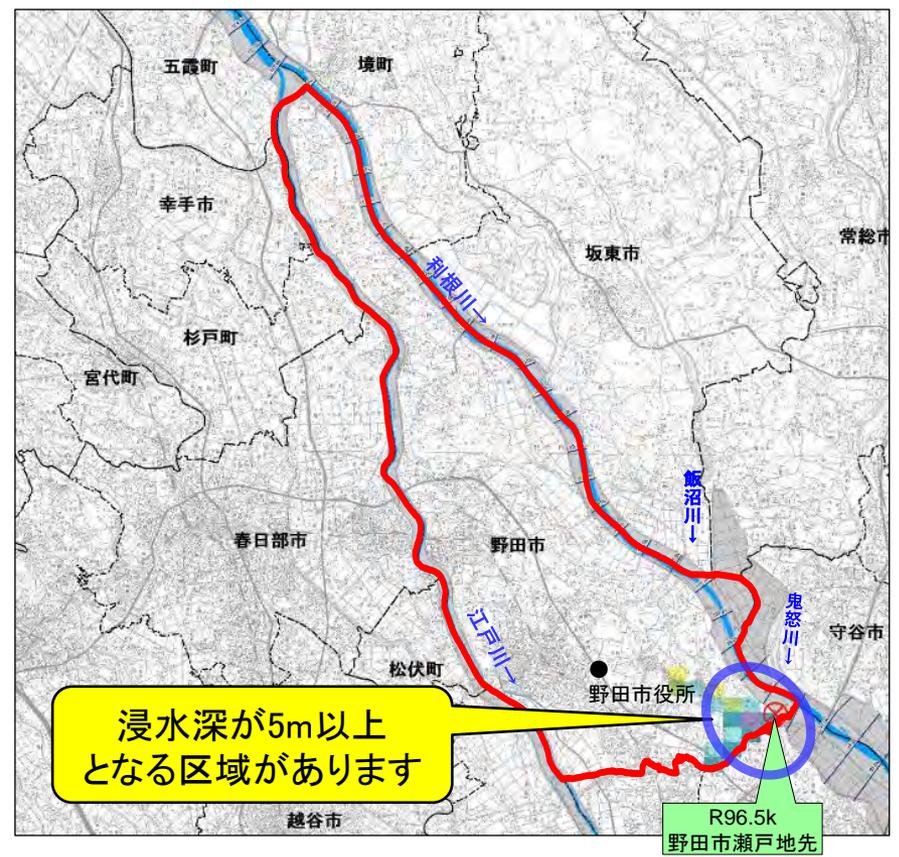
※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

利根川右岸96.5K地点(野田市)で決壊した場合の**最大浸水深図** (野田市に氾濫水が到達する最下流決壊地点)

<広域図>



<拡大図>

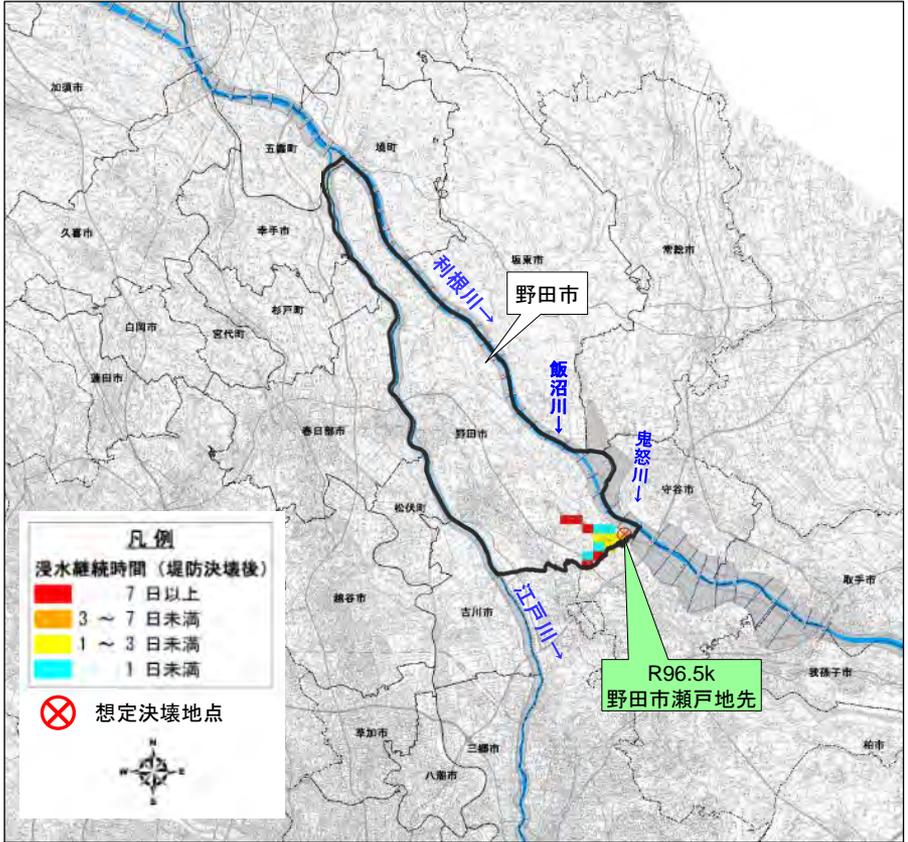


利根川右岸96.5k付近で決壊すると、野田市の一部が浸水すると想定されます。
 浸水深が2.0m～5.0m未満の区域では建物の1階が水没、5.0m以上の地点では2階まで浸水する恐れがあるため、早期の立ち退き避難もしくは上階への避難が必要となります。

※注:本資料での計画規模相当の洪水とは、概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水のことです。
 H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより早く・広くなる可能性があります。

利根川右岸96.5K地点(野田市)で決壊した場合の浸水継続時間図 (野田市に氾濫水が到達する最下流決壊地点)

<広域図>



<拡大図>

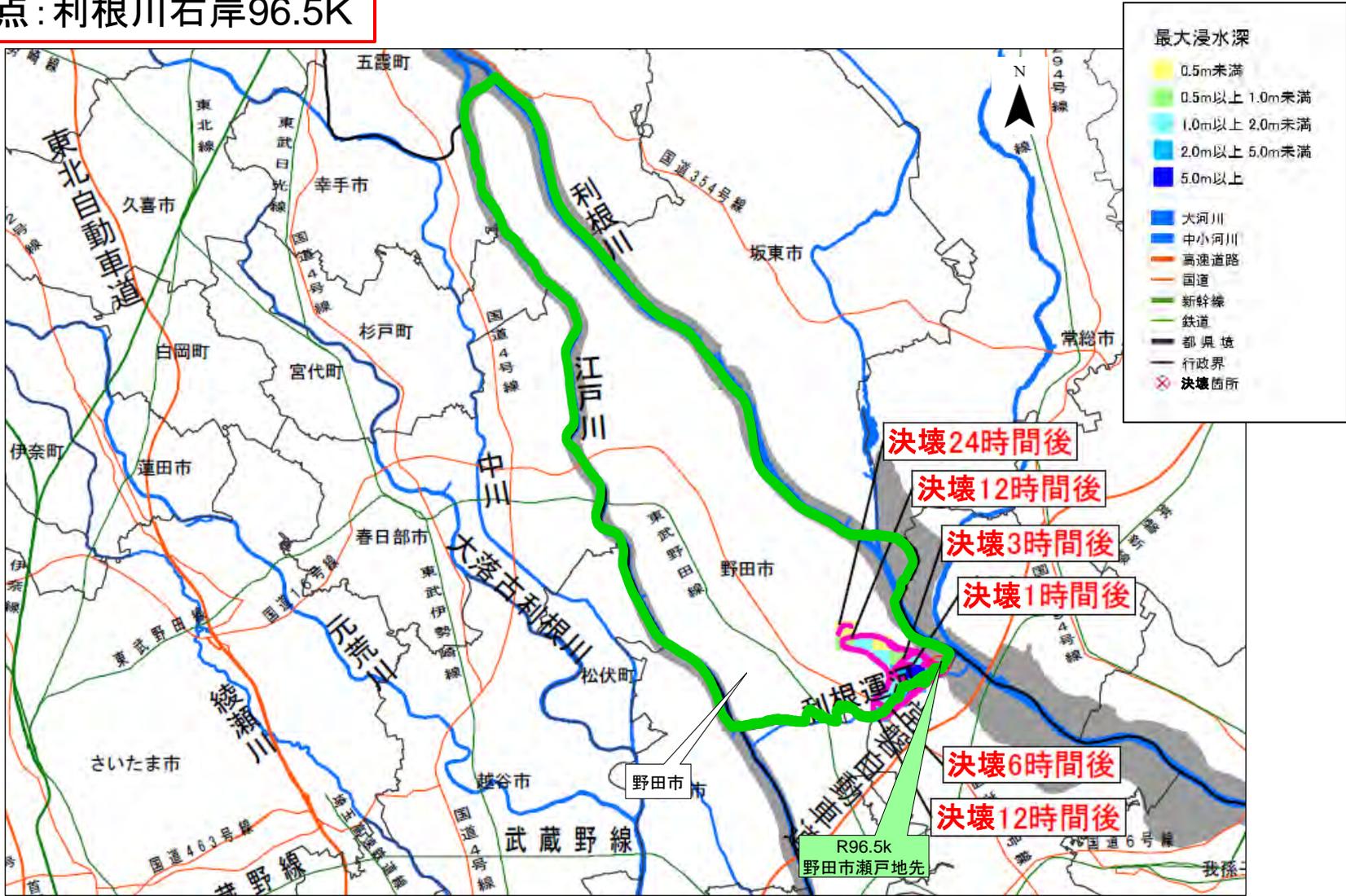


利根川右岸96.5k地点で決壊した場合、野田市の一部では、浸水継続時間が長期間(7日以上)になると想定される区域があります。これらの区域では、孤立化するおそれがあることから、早期の立ち退き避難が必要となります。

※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
 H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。
 ※注: 浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫水の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。
 浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

利根川右岸96.5K地点(野田市)で決壊した場合の氾濫水到達時間図 (野田市に氾濫水が到達する最下流決壊地点)

決壊地点: 利根川右岸96.5K



利根川右岸96.5k地点で決壊した場合、直ちに氾濫水が野田市へ到達する可能性があります。

※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。